

令和7年度 須坂市立須坂支援学校グランドデザイン

【学校教育目標】

「自分から 自分で せいっぱい」自分らしく輝く
～共生社会を主体的に生きる児童生徒の育成～

学校経営方針

自律した児童生徒の育成
自分を発揮できる学級
居心地のよい学校

学びのデザイン（研究テーマ）

ねがいの実現に向けて、子どもたちが
自分から活動しようとする支援のあり方



最上位目標

子どもたちの
今と将来の幸せ

めざす子どもの姿

自分から

自分で

せいっぱい

保護者・地域の願い

- ・地域の子どもが共に育つ学校
- ・交流及び協働学習の推進
- ・個のニーズに応じた支援の充実
- ・センター的機能の充実・啓発

目標にせまる具体的取り組み

○支援における須坂支援モデル

- ・児童生徒理解を基にした支援の在り方
- ・支援者間の情報共有、一貫した支援
- ・子どもたちの実態やペースを尊重
- ・地域と一層の連携・協働支援

○須坂小学校との連携

- ・相互の児童生徒理解と職員の日常連携
- ・合同行事における合同職員会
- ・インクルーシブ支援チーム（自立と通級）
- ・なかよしの時間推進チーム
- ・相互乗り入れ授業体験等、合同研修

○子どもを中心に考えた授業改善

- ・目指す子どもの姿実現に向けた実践
- ・個別の指導計画を基に客観的評価と改善
- ・自立係や外部専門家を活用
- ・自分らしさの発揮できる授業や活動
- ・客観的なアセスメントをもとに
- ・必要な支援を柔軟な枠組みで提供
- ・憧れられる中学部を軸にした学校運営
- ・教員個々の持ち味を存分に発揮する

○ICTや行動支援の活用

- ・目的をもった活用方法の検討と実践
(子どもねがいを尊重したものに)